



# 延岡中央ロータリークラブ



## 週報

### NO. 2131 (47-12) 2025. 10. 23

2025-2026 年度 国際ロータリー会長メッセージ  
「よいことのために手を取りあおう」

事務局：〒882-0047 延岡市紺屋町 1-4-22 TEL 0982-35-4986  
E-mail：[ncrc@bf.wakwak.com](mailto:ncrc@bf.wakwak.com) FAX 0982-35-4987  
例会場：エンシティホテル延岡 (延岡市紺屋町 1-4-28 TEL:0982-32-6060)  
例会日：木曜日・昼 12 時 30 分

令和7年10月16日

## 第2130回 (47-11) 例会

### ロータリーソング

「我らの生業」  
「四つのテスト」

SAA：犬飼俊一  
リーダー：川邊應澄

### プログラム ゲスト紹介

- ◆ 地区大会準備について
- ◆ 米山記念奨学生 (九州医療科学大学) 施 善明様

### 幹事報告 (馬原弘企幹事)

- ◆ 本日のプログラムは、地区大会準備となっております。
  - ◆ また来週 10 月 23 日は次年度会長発表となっております。
  - ◆ 公式訪問 ガバナーアドレスが届いておりますのでメールボックスに入れております。
- (地区行事) ・第 11 期 RLI-2730 パート I のご案内が来ております。  
ファシリテーターのスキルを身に着ける為の研修会という事でまずはパート I、II、III と受講し、定期的開催されるファシリテーター研修を受講して欲しいという事です。  
日時は 11 月 16 日 (日) 場所は、三股町の櫻美学園高等学校です。  
次年度会長・幹事予定者・現会長・幹事・クラブ研修リーダー・ロータリーについてもっと学びたいという若手会員が対象となります。詳細については、本日回覧をしております。  
参加希望の方は事務局までご連絡お願い致します。

### 延岡中央 RC 基金 (西谷淳委員長)

- ◆ 次の方々からご芳志を頂きました。 (本日の基金 ¥10,000 / 累計 ¥387,000)
- ・甲斐重孝会員 (¥10,000)

### ロータリー財団委員会 (兒玉隆委員長)

- ◆ 次の方々からご芳志を頂きました。 (本日の BOX ¥2,286 / 累計 ¥23,211)
- ・甲斐重孝会員 (¥5,000)
- ・藤原荘一郎会員 (¥5,000)

### 米山記念奨学委員会 (谷山光信委員長)

- ◆ 次の方々からご芳志を頂きました。 (本日の BOX ¥2,412 / 累計 ¥24,542)
- ・甲斐重孝会員 (¥5,000)
- ・藤原荘一郎会員 (¥5,000)

本日の出席	会員数	48名 内免除会員2名	欠席	甲斐(稔)君・甲斐(寛)君・緒方君・山岡君 柴君・大神君・高森君・後藤君
	出席数	38名		
	欠席数	8名		
	出席率	82.61%		

**◆会長の時間** 10月に入りましたので、「ロータリー特別月間」についての話しをさせていただきます。  
**(北林祐一会長)** このロータリー特別月間とは、クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー理事会が指定した月間のことのように。なお、この10月には国際ロータリー理事会が指定した月間テーマと日本が独自に設定している月間テーマがあるようです。

本日は日本が独自に設定している月間テーマである「米山月間」について紹介させていただきます。

会員の皆さんもご承知のとおり、米山記念奨学会については、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としている奨学金制度です。この優秀な留学生の優秀とは「学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「異文化理解、コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれています。このような米山奨学生の姿は、当クラブで支援している施善明君を見ていると全くその通りだと思わされます。異文化理解の面では日本の歌を日本語で熱唱する姿を何度か拝見しましたが、日本人よりも上手で、すごく感情のこもった歌を披露されておりました。また、コミュニケーション能力の面では、先日、ゴルフと一緒にラウンドさせて頂いたのですが、私がどんな球を打っても「ナイスショット」と笑顔で声を掛けて盛り上げてくれたのでとても前向きなゴルフとなったようにとても大学生とは思えないコミュニケーション能力を拝見しました。このような色々な面から考えると米山奨学生を支援する意味を再認識できたところ。ここで、米山月間についてですが、なぜ10月なのか？ということ調べてみましたので報告致します。1975年8月、米山梅吉翁（よねやま うめきち おう）が逝去した4月28日までの1週間を「米山週間」とすることが決定しました。ある地区ですで行われていた強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を促進することが目的のようでした。

しかし、1980年度になると、米山週間は4月から10月1日から7日へと変更されました。その理由はいくつかあるようですが、一つには「ロータリー雑誌週間」が1978年度から4月となり、重なってしまったこと。また、4月では各クラブへ送付される事業報告書などの資料数字が約1年前のものとなることや、採用されたばかりの奨学生に卓話を依頼することに無理がある、ストが多い、などの現実的な支障があったためのようなのです。

そして何よりも、東京ロータリークラブによる米山基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会が、いずれも10月だったこと。これが大きな理由とされているようです。

1983年からは週間制度が「月間」となり、10月が米山月間として定着し、今に至っているようです。以上、米山月間について報告し、米山記念奨学事業へのご理解とご支援をお願いして会長の時間とさせていただきます。

**フェローシップ委員会** ◆次の方々からご芳志を頂きました。 (本日のBOX ¥18,000 / 累計¥210,000)

**(柏田笙磨委員長)**

- ・谷山光永会員 … 誕生祝い有難うございました。
- ・大久保次郎会員 … 公式訪問例会お世話になりました。
- ・西本幸則会員 … おかげ様で無事に公式訪問67クラブ終了しました。
- ・西道和也会員 … 職業奉仕の為、早退します。

**ロータリー財団表彰**



西本幸則会員 (ベネフェクター)  
 (ポールハリスフェロー8回)  
 川邊應澄会員 (ポールハリスフェロー5回)

**米山功労者表彰**



西本幸則会員 (5回)

**米山奨学金贈呈**



施善明様

**◆地区大会準備について**



地区大会実行委員長



甲斐重孝会員



地区大会実行委員会 幹事 岡田雅寛会員

副幹事 北林祐一会員